



昭和女子大学附属昭和小学校

https://es.swu.ac.jp/admission/

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57

☎+81-3-3411-5114

日本の小学校(一条校)初の
ケンブリッジ国際認定校



『世の光となろう』というスクールモットーのもと、子ども園・小学校は共学、中学・高校・大学は女子の一貫教育を提供しています。今春の小学1年次から、英語イメージ教育を実施する「国際コース」と、探究学習の伝統と充実の英語教育を行う「探究コース」の2コースが新設されました。日本語と英語での確かな読解力・思考力と、世界で活躍できる表現力・発信力を育成し、主体性を使い「自分リーダーシップ」*を発揮できる子を育みます。

*何があっても、どんな場面でも、自分の良さや可能性を信じ、自他の向上のために影響を与え、ともに高まり合って自らの生き方を作っていく力。



女子児童のうち8割が附属中学・高校へ進学、男子児童は首都圏の私立中学などへ進学。

ケンブリッジ国際による「国際コース」

学習指導要領と親和性が高く、世界的に実績があるケンブリッジ国際を採用。国語・道徳・社会は日本語で、算数やその他の科目は少人数制で「英語イメージ」教育を行う。1クラス36名に、バイリンガルの日本人教員1人、外国人教員2人の3人担任制。



日本人教員が丁寧に指導。



英語イメージでは、クラスを2つに分け少人数制に。



「読む・書く・聞く・話す」4技能を磨く。

国際コース1日の時間割例

8:20	富士山登山マラソン、朝の会
8:40	モジュール学習
8:55	国語
9:45	国語
10:30	軽食休み、パーテーション設置
10:45	音楽 (Music)
11:35	体育 (P.E.)
12:20	給食
13:20	英語 (ELA: English Language Arts)
14:10	算数 (Math)
15:00	帰りの会
15:15	下校
15:35	アフタースクール
19:00	

□ 日本語による学習
□ 英語による学習



国際コース生全員が昭和ポストン研修に参加予定。

探究的な学びで一人ひとりの資質を伸ばす「探究コース」

「言葉と体験」の往還を重視し、STEAMS教育*を進め、今後のAI社会に必要なスキルやリテラシーを養う。音楽・図工・体育を日本語と英語で指導する「e-MAP」や他教科連携学習で、英語教育も一層充実。児童主体で行われる「昭和っ子の研究」(総合学習)や、宿泊体験学習では、協調性・粘り強さ・行動力・創造性など幅広い非認知能力を育成。



2000冊以上の英語デジタルブック



5・6年生はTOEFL Primaryに挑戦。



帰国生の英語力保持も。



*Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学)、Mathematics (数学)、Art (美術)、Sports (スポーツ) を融合した学び



構内には、The British School in Tokyo SHOWAやテンプル大学ジャパンキャンパスなども。

昭和小学校アフタースクール(学童保育)

学園の充実した施設を活用しながら、経験豊かなスタッフのもと昭和小学校の教育方針を踏襲して児童の能力と個性を伸ばす。

Lead yourself 「自分リーダーシップ」で豊かな成長を支えます

前田 崇司 校長

近未来を含めたこれからの時代を見据え、本校ではさらなる進化を目指し新たな実践に取り組みます。リーダーシップ教育を基盤に、低学年からの英語教育の拡充やSTEAM教育の推進など、先駆的なカリキュラムに取り組みます。



昭和小学校は「国際化」を加速します

昭和女子大学 坂東 真理子 総長

昭和小学校は2024年から「探究コース」と「国際コース」がスタートしました。どちらのコースも世界で通用する人材となるため、国語の読解力や表現力など日本人としての教育もしっかり行います。グローバルに活躍する人材を育てるさまざまな体験、学習の機会を充実させていきます。



学校説明会日程(予定)

事前予約制、詳細は3月以降本校ウェブサイトをご覧ください。
校舎見学ツアー……………随時
説明会・体験授業……………4月・5月・6月
説明会・個別相談会……………9月
※個別見学も可能です。直接お問い合わせください。

入試日程(予定)

出願時期……………10月初旬
① 親子面接……………10月の土日
※国際コースを希望される場合は、お子さまに対して英語での面接があります。
② 発育調査……………11月初め

定期的開催「私立小学校ウェビナー」にもぜひご参加ください。

11月26日(火)
日本時間19:00~
28日(木)
日本時間18:00~





聖心女子学院初等科

〒108-0072 東京都港区白金 4-11-1
☎+81-3-3444-7671

世界32カ国に姉妹校が広がる
創立116年の伝統校が、転入・編入も歓迎しています。



自然豊かなキャンパスで女子の成長に合わせた4・4・4制を実施。高校卒業後は医療系・理系・文系・海外へと幅広く羽ばたいています。

世界に広がる聖心のグローバルネットワーク

留学や研修・体験プログラムが豊富にある中、東京でも日常的に海外姉妹校からの留学生を受け入れ、授業内で交流する機会が多い。オンラインでの交流も積極的に行い、日本にいながら英語をアウトプットする力を育成している。

体験を重視した「理科教育」の充実と教科横断的な学び

校内の豊かな自然環境や1人1台の実験・測定器具などにより、体験を重視した生きた学びを展開。2024年度より、学院敷地内で養蜂活動をスタート。「ミツバチ」の体の観察に留まらず、教科横断的な学びへと広がっている。

初等科から中・高等科に繋がる「探究学習」

5・6年次に興味・関心に沿ったテーマを各自が設定して追究。授業では、教科ごとのレポート作成などを通して分野ごとに深く学ぶ。12年生(高校3年生)では、現代社会につながる専門的なテーマについて探究を進める。どのステージでもメンターがついて児童・生徒の研究をサポート。



魂を育て、知性を磨き、実行力を養う それが聖心の教育方針です。

校長 Sr. 大山 江理子



聖心女子学院は人を育てる学校です。学力はもちろん、キリスト教的価値観に根ざした雰囲気の中で学校生活を楽しみ、行事や部活動を通して友人と関わり、実行力を備えた芯のある女子として育っていくことをめざします。初中高12年間一貫女子教育として4・4・4制の3ステージ制をとりながら、グローバルな視野、ジェンダー意識も磨いていきます。信頼できる人間関係の豊かな経験をもった、落ち着きと活気の双方が本校生の底力です。

入試日程・概要

5年 転・編入	募集人数:初等科5年女児 約24名 出願登録:24年11月 6日(水)~12月17日(火) 願書受付:24年12月16日(月)・17日(火) 当日消印有効 入学試験:25年 1月11日(土) 国公立の4年生に在籍している児童、または海外の学校に在学して25年4月から5年生に編入可能な帰国子女児童
初等科 1~4年生	欠員がある場合、各学年若干名募集 募集がある場合は本校サイト「お知らせ」に掲示 ※24年は7月に1~5年実施。

学校説明会日程(予定)

初等科1年	25年6月 7日(土)・9月 6日(土)
初等科5年転・編入/中等科1年帰国生	6月21日(土)・11月15日(土)



ローラス・インターナショナルスクール・オブ・サイエンス

〒108-0014 東京都港区芝 4丁目1-30 芝国際ビル10階
☎+81-3-6722-6310

日本で唯一のサイエンスインターナショナルスクール
プリスクールから高等部までの一貫教育



少人数精鋭による探究型・プロジェクトベースのカリキュラムで、グローバルに活躍できる人材を育てます。

イノベーターを育成する「理系に強い教育」

21世紀において、子どもの潜在能力を最大限に引き出すために不可欠なSTEM教育。早いうちから実験や探究型学習を通してサイエンス思考へと導く。

国語/日本語
の授業も充実

本校独自の「STEMカリキュラム」と「ケンブリッジ国際カリキュラム」



科学の視点でSTEM分野での競争力を身につけさせると同時に、バランスの取れた教育を提供。独自のカリキュラムと学習アプローチは、クリティカル・シンキング、情緒・社会性、健康な身体を育む。



一人ひとりに合わせたプロジェクトベースの学習と指導



教室での授業に加え、サイエンスや芸術など生徒が情熱を持つ分野を探究する機会とリソースを提供。生徒一人ひとりの興味や好奇心に沿ったプロジェクトに取り組めるよう、メンターシッププログラムやさまざまなアクティビティを用意。

未来のイノベーターを育成 日本でも数少ないケンブリッジ大学国際教育機構 (ケンブリッジインターナショナル) 認定校

校長 Christopher Pulling



本校は、日本で唯一の「サイエンス・インターナショナルスクール」として、最新鋭の施設を有し、各分野のプロフェッショナルである教員たちが生徒たちを成功へと導いています。ケンブリッジインターナショナルカリキュラムのもと、プロジェクト学習や探究型学習を軸に、国際標準の力を身につけていきます。

入試日程・概要

新学期 :9月
試験内容:英語・算数の学力考査と保護者面接
10月上旬に考査を実施。
3月で卒業したお父さまは、新学年が始まる9月まで初等部で行われる「準備コース」に参加し9月を迎える。



学校説明会日程(予定)

5~6月に翌年9月から初等部に進学を希望される方を対象とした説明会を実施。現在は個別に実施。
スクールツアーをご予約いただき本校にお越しください。

転入・編入

随時。まずは、ご入学希望の学年に空きがあるかお問い合わせを。



千葉大学教育学部附属小学校

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町 1-33
☎+81-43-290-2462 ✉chibahuzoku133@yahoo.co.jp

千葉大学教育学部の研究機関として、
質の高い教育を展開



帰国生の受け入れについては、海外での生活経験と日本の初等教育の状況が著しく相違する児童に対して、日本の環境に適應させるための指導やその研究を行うことを目的としています。日本語の習得や日本の生活習慣への適應、学習能力の向上や海外で身につけた好ましい考え方や生活態度などの保持・育成を支援します。



一人ひとりに合ったきめ細やかな学習指導

児童の海外における教育歴や生活環境、学習進度と能力に配慮し、帰国児童だけを少数学級で児童の実情に応じた指導を行う。

日本における学校生活への適應をめざす

言語・生活習慣で日本の小学校生活に適應させるため、帰国児童学級における指導とともに、一般学級との交流も図る。学校行事などで一定期間、一般学級の児童と学校生活をともにする活動も行う。

一人ひとりが海外で培った「国際性」を大切に、学校生活に積極的に生かしていく

児童の海外における豊かな経験を日々の学校生活に生かしていくことで、児童自身が培った「国際性」の伸長を図る。

海外での経験を存分に生かし、緩やかに適應

校長 鈴木 隆司



「日本に帰国した時の学校選びをどうしよう」「通常の学級でやっていけるだろうか」とお考えの方は、ぜひ本校の「帰国学級」への入学をご検討ください。本校は、海外に在留して帰国した児童のために特別に編成した「帰国学級」を設けています(4~6年生)。「帰国学級」は少人数で、それぞれの児童の事情に応じて丁寧で手が届く教育を行っています。お子さまの海外での経験を生かしつつ、日本での教育を緩やかにいける場として最適です。入学の時期や条件等詳細については直接本校にお問い合わせください。

入試日程・概要

定期入学調査

毎年3月に実施。

希望者については定員に達するまで随時受け付け、その都度調査を実施

募集定員 第4学年 男女15名

第5学年 男女 各若干名(定員15名に達した段階で募集終了)

第6学年 男女 各若干名(定員15名に達した段階で募集終了)

応募資格は直接お問い合わせください。

学校説明会日程

校内見学については、随時、受け付け。見学日程についてはお問合せを。校内見学の際に帰国学級についてご説明します。

Springメールマガジン

登録無料

「バイリンガル教育」や「帰国生受験」、
「日本の学校説明会」や「Spring主催イベント」など
海外滞在中のご家庭必読の教育情報をタイムリーにお届けします!

シンガポール・アジア9カ国/地域・日本国内の 最新のグローバル教育情報が手に入る!

Springのメルマガはこんな方におすすめです!

- 1 日本語では入手しにくい最新の海外教育情報が知りたい
- 2 厳選された教育情報からお子さまに合った学校・幼稚園を比較、検討したい
- 3 イベントや学校・大学説明会をタイムリーにチェックしたい

登録は
30秒



ご登録はこちら

